

# 令和6年11月 総務財務委員会 【議事概要】

日時：令和6年11月20日（水） 18:00～19:30 まで

会場：建築士会会議室 + Zoom会議

委員等氏名：(敬称略)

雨森(欠)、芝(出)、村島(出)、有泉(出)、泉田(出)、伊藤(出)、大友(欠)、長田(出)、高戸(欠)、玉野(出)、沼田(出)、降矢(欠)、前島(欠)、原田(出)

<協議・報告事項>

## 01 前回委員会(R06,10,18・水)の議事概要の確認

## 02 講習会(見学会)、会員増強策等

### (1) 講習会・見学会について

#### ① 鹿島建設(株)「鹿島テクニカルセンター」(鶴見区)見学会

懇親会の検討(尻手駅前、5000円、20名想定、店名「なまはげ」、ヘルメット不要)

#### ② 旅行会社とのコラボ企画について

常任委員会で話を進める方向。クラブツーリズム、3月に「かながわ名建築巡り」。当会会員が案内。知名度をあげる。一名での対応。県庁は休日ダメ。開港記念館はOK。報酬あり。スクランブルで対応か。当委員会でも進める方向。

### (2) 会員増強策について

#### ① 免許登録時の新規会員勧誘について

1/11 休日登録申請、3/15 休日免許交付を実施予定。各員会へ協力を依頼する。最低でも総務財務には依頼。賀詞交換会も同様に全体へ協力でよいのでは(総務は来賓の顔を知っているから受付をしている)。担当委員会は持ち回りでよいのでは。

#### ② ボランティア活動について

ビブスを着て宣伝活動。小学校の遊具のペンキ塗り、奥多摩のトイレ清掃の例。横浜市のハマロードサポーターをやってみたらどうか、ビブスを着ていいか確認する。

## 03 執行体制の強化について

### (1) 防災体制の強化について

災害対策積立金の導入の検討(応急危険度判定、住宅相談等)。初期費用に充てる。能登地震、台風10号等の災害例もあり、備えが必要。来年度予算に向けて。日当を入れるかどうか要検討(最低交通費)、他県で日当2万円の例あり。

### (2) 新たな執行体制について

外部監査の導入について、外部の目を入れたらどうか。現在の監事は仲間内で甘い。無駄遣い等の指摘は外部の目がないと難しいのでは。最低、一人入れるのはどうか。過去、建設業協会の金沢さんが監事でした。報酬がどの程度必要か。税理士に事業監査を頼めないか。過去の金沢さんの報酬額を調べる。改善が主なのか、ポーズなのか。会計は顧問税理士がいるので、事業監査に外部の目を入れるべき。受入れ団体がいないか。

## 04 その他

### (1) 会員の加入状況

新入会(正会員56人、前年比+8)、(賛助会員10人、前年比+5)、  
退会者(37人、前年比+23)

### (2) 建築士試験の実施状況

実受験者数は、「学科」は1級及び2級とも横ばいであったが、「設計製図」は2級が+78人、1級が+94人であった。

### (3) 事務局からの提案について

電子投票ツールの導入による業務の効率化と経費削減。

### (4) 建築会議の動向について

・「防災・災害対応委員会」、「情報企画委員会」を新たに設置し、役員会を含め、設定されたテーマを検討し、実施する。

・12/20 山本理顕氏のプリツカー賞受賞記念講演会、懇親会

懇親会は100名目標であるが現在30名程度、参加要請があった。